

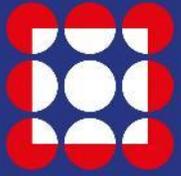
## STADHI産学協働プログラム

未来を創る “Hybrid Innovation”  
～マルチコミュニケーションで境界を超える～

### 2022年プログラムご案内

2022年6月28日

東京工業大学 \* ロンドン芸術大学CSM



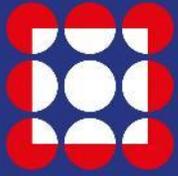
未来を創る **“Hybrid Innovation”** ～マルチコミュニケーションで境界を超える～

イノベーションは技術革新でなく、社会革新でなくてはならない。そのためには思考の革新が必要です。分野ごと、業界ごとに高いリテラシーとスキルを持ちながら、境界を超えた新しい枠組みを作り出せないのはなぜなのか。課題は、“知の分断”をのりこえ柔軟に発想すること、それを可能にする“道筋”です。

東工大は2017年から、アート領域で世界を牽引する **ロンドン芸術大学** セントラル・セント・マーティンズ校（以下“CSM”）と提携し、**サテライトラボSTADHI (Science & Technology + Art & Design Hybrid Innovation)** を創設しました。最先端の科学技術とアート思考を掛け合わせ、異分野の人材・情報を融合する“Hybrid Innovation”を推進しております。

コロナ禍で世界が揺れる今こそ、**企業の皆様とともに“Hybrid Innovation”への“道筋”を確立し、イノベーションにつなげてまいります**

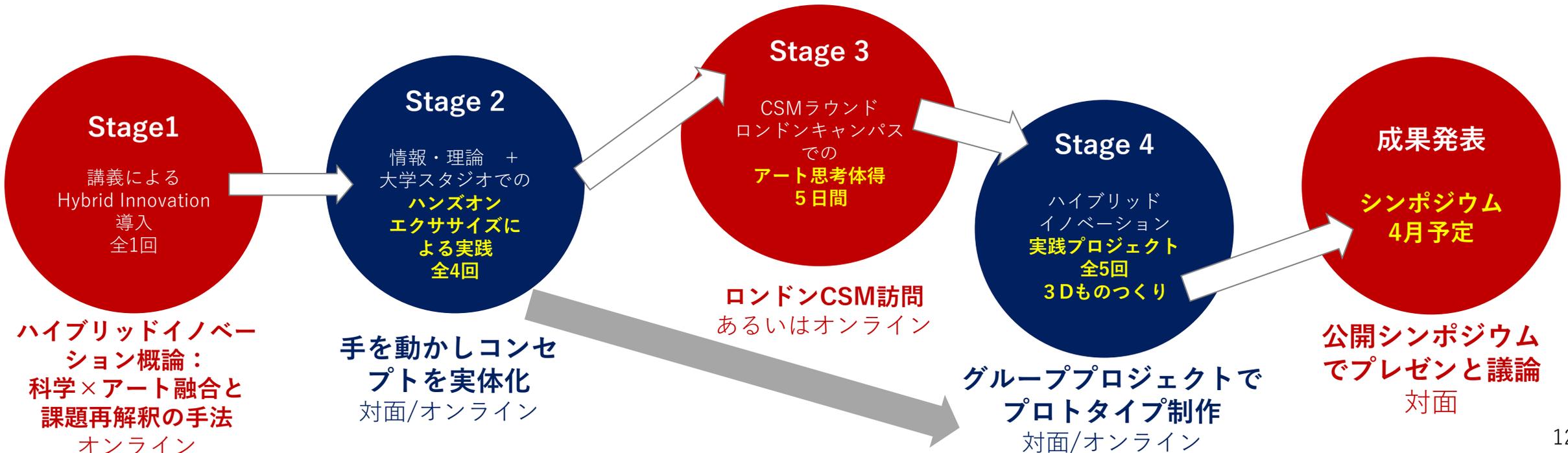




東工大とCSMでコアチーム [STADHI] を編成し、プログラム全体を推進します。

参加メンバーは科学技術者やアーティスト、デザイナー、哲学者らとともに、科学技術とアートをつないで課題を再解釈するワークショップやものづくり実践に参画し、マルチコミュニケーションを通して、既存の枠にとらわれず主体的に価値・感覚・心理をアイデアに反映させる“Hybrid Innovation プロセス”を体得していただきます。

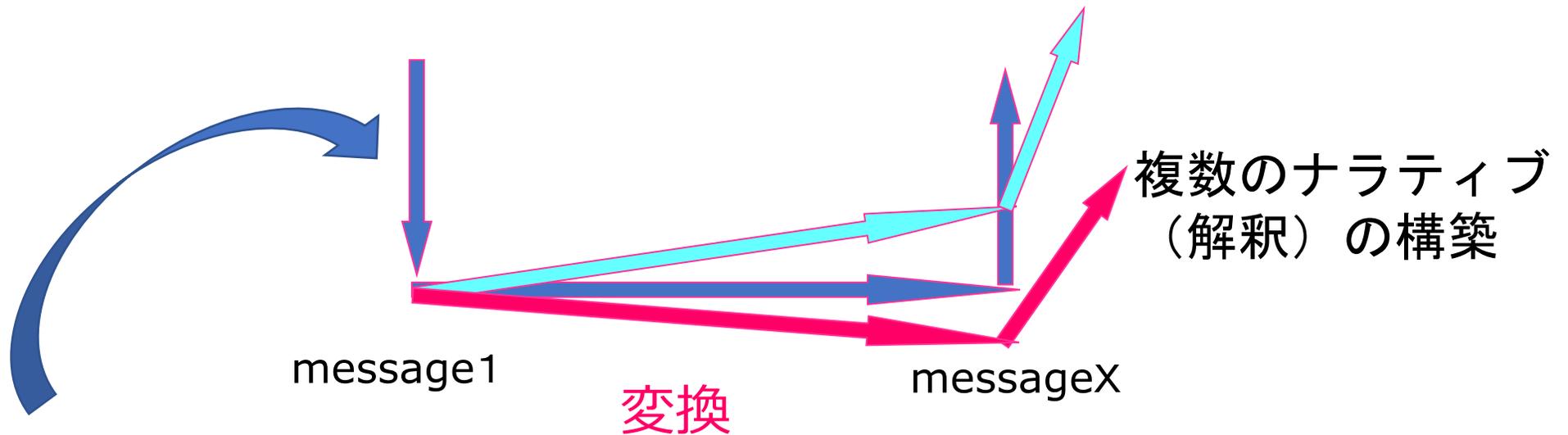
- ・基本セッションは全10回 + 最終公開シンポジウム
- ・理論・方法論をハンズオンアクティビティにより実践（全4回） + ロンドンCSM訪問（オプション）
- ・グループプロジェクトでは社会デザイン／プロダクトデザインから3Dプロトタイプを制作（全5回）



HIプロセスを通し、既存の考えや感覚は、  
未知のアイデアに翻訳されていく。

既存のアイデア

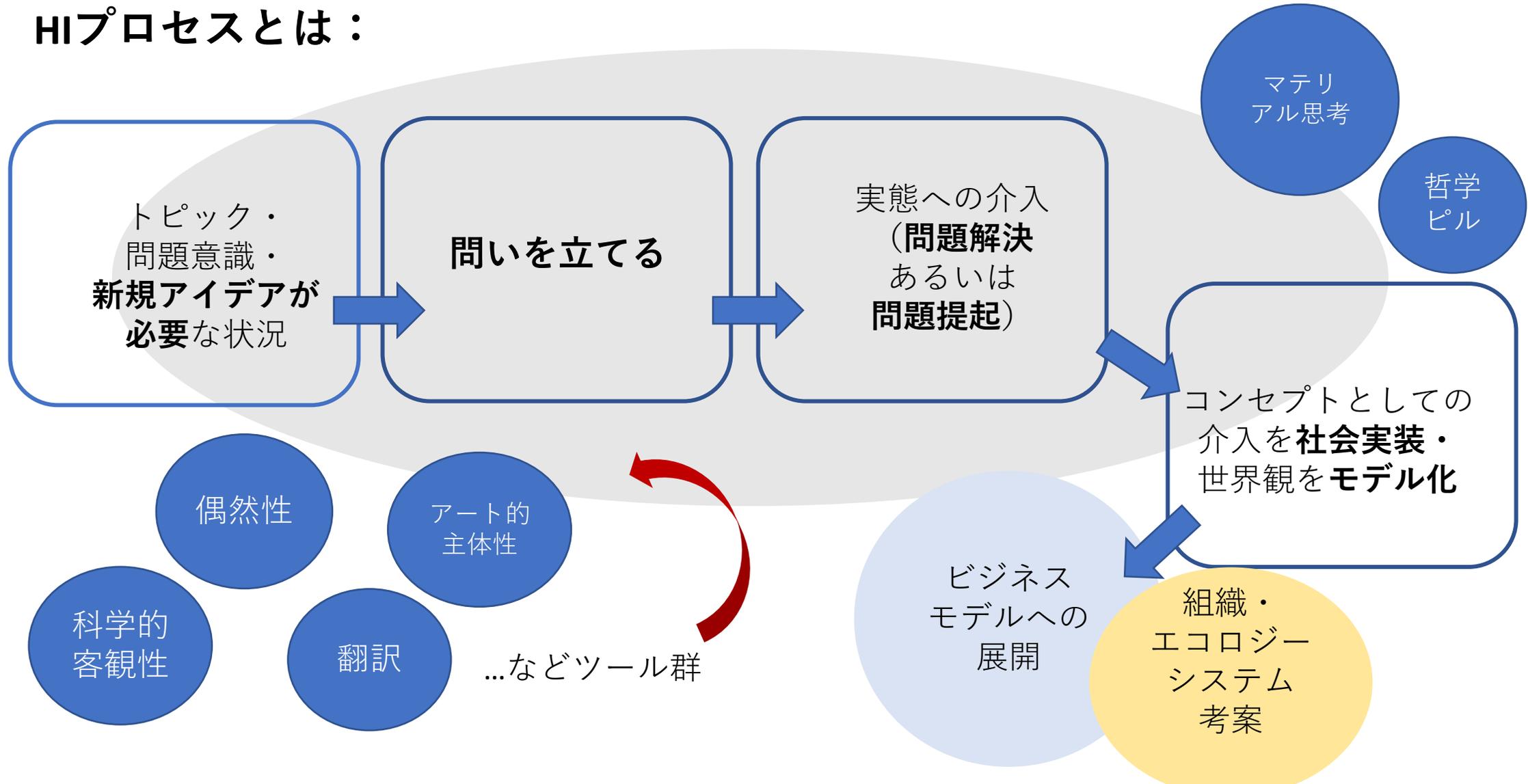
イノベーティブ翻訳



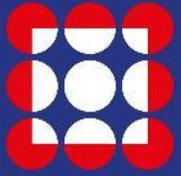
科学×アート実践の導入

野原 2014

# HIプロセスとは：



マルチコミュニケーションによってのみ可能になる  
ツール群を用いた課題の多面化と主体的介入



## ロンドンアート／デザイン体験ツアー

科学×アートの最先端

ロンドン芸大CSM・博物館・美術館等訪問と活動参加

HIプログラム2022にご参加の企業様から各3名までご参加可能、  
本プログラム用にのみアレンジされた特別企画です。

現地全4日間 日程 (暫定):

- **ウェルカムイベント：アート・デザイン・イノベーションの専門家との  
ネットワーキングパーティ**
- **CSMキャンパス／ギャラリー見学**
- **アート／デザイン体験 2回**
- **イノベーションワークショップ実践体験 2回**
- **科学・アート／デザイン施設ガイド付ツアー**  
博物館、美術館@イーストエンド地域
- CSM図書館アクセス自由
- リクエストに応じてカスタマイズ有

